

令和4年度第1回会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議

日時：令和4年7月27日（火）10：00～

場所：会津美里町役場 203・204 会議室

《 次 第 》

委嘱状交付

1 開 会

2 町長あいさつ

3 座長あいさつ

4 協 議 事 項

（1）令和3年度地方創生推進交付金事業の効果検証について

① 外国人観光客誘致のためのデジタル DMO 推進事業

② 「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル創出事業

（2）令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の
効果検証について

5 そ の 他

6 閉 会

会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議委員名簿

令和４・５年度

敬称略

No.	氏名	所属及び役職	分野	任 期	備 考
1	鈴木 國 人	会津美里町商工会 事務局長	産業	R4. 7. 27～ R6. 3. 31	
2	星 知 秀	会津よつば農業協同組合 美里営農経済センター 統括センター長	産業	R4. 7. 27～ R6. 3. 32	
3	石 光 真	公立大学法人会津大学 短期大学部名誉教授	教育	R4. 7. 27～ R6. 3. 33	
4	阿 部 学	福島県立会津西陵高等学校長	教育	R4. 7. 27～ R6. 3. 34	
5	佐 藤 秀 樹	福島県会津地方振興局 県民環境部副部長	官公庁	R4. 7. 27～ R6. 3. 35	
6	宗 形 保 資	東邦銀行 高田支店長	金融	R4. 7. 27～ R6. 3. 36	
7	舟 窪 香 織	会津信用金庫 高田支店長	金融	R4. 7. 27～ R6. 3. 37	
8	三本杉 優 人	福島民報社 会津美里支局長	報道	R4. 7. 27～ R6. 3. 38	
9	塚 原 徳 美	社会福祉法人千桜会 特別養護老人ホーム にいつるホーム施設長	医療・ 介護福祉	R4. 7. 27～ R6. 3. 39	
10	鈴木 雪 子	八木沢菜の花会 代表	地域づくり	R4. 7. 27～ R6. 3. 40	
11	長谷川 祥 子	一般社団法人TORCH 代表理事	移住・ 定住支援	R4. 7. 27～ R6. 3. 41	

事務局

政策財政 課 長	國 分 利 則
政策財政 課長補佐	立 川 昇
人口減少対策 係 長	國 分 政 和

1 会津美里町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略

本町では、人口減少が加速することにより、地域経済の縮小や地域社会の担い手の減少し、これまで町民が大切にしてきた地域での生活や文化、伝統、行事などを維持・継承することが困難になるとの問題意識のもと、町民が本町での暮らしに満足できるまちづくりを進めていくため、令和2年3月に策定した会津美里町第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、人口減少問題に戦略的に対応しています。

下記の4つの基本目標を掲げ、それぞれの施策にKPI(重要業績評価指標)を設定しPDCAサイクルにより事業の効果検証を行いながら、国の地方創生交付金等を活用し、人口減少対策に効果的な取組を行う。

基本目標

- ① 儲かる地域をつくとともに、安定した雇用を創出する
- ② 本町と多様に関わる人を増やし、新しい人の流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 質の高い安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

2 会津美里町地域創生・人口減少対策有識者会議

- (1)平成27年6月25日、会津美里町人口減少対策総合戦略策定のための外部有識者会議として設置
- (2)産・官・学・金・言等各分野の有識者11名で構成
- (3)所掌事務
 - ① 会津美里町の地域創生・人口減少対策総合戦略の策定に係る検討に関すること。
 - ② 会津美里町の地域創生・人口減少対策総合戦略の推進及び効果検証に関すること。
 - ③ その他地域創生・人口減少対策に係る重要事項の検討に関すること。

3 第2期総合戦略に掲げる主な事業

基本目標1: 儲かる地域をつくとともに、安定した雇用を創出する

- ・六次産業化支援事業
- ・地域商社を中心とした販路拡大
- ・新規就農者支援事業補助金
- ・森林資源活用推進事業
- ・企業支援事業
- ・商工振興事業

基本目標2: 本町と多様に関わる人を増やし、新しい人の流れをつくる

- ・デジタルDMO推進事業（外国人観光誘客）
- ・「暮らしたいを創る」モデル創出事業（滞在型観光）
- ・移住促進事業
- ・空き家等の利活用推進事業
- ・住宅取得支援事業
- ・地域おこし協力隊事業

基本目標3: 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・結婚・子育てコンシェルジュ事業
- ・婚活推進事業
- ・不妊治療費助成
- ・多子世帯保育料軽減
- ・子育て支援センター運営事業
- ・児童クラブ運営事業

基本目標4: 質の高い安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

- ・自主防災組織支援事業
- ・空き家等の適正管理事業
- ・集落支援・町民活動支援事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・デマンド交通システム運行事業
- ・歴史まちづくり推進事業

※下線は、地方創生交付金事業です。

4 地方創生交付金事業の取組

【平成28年度】

地方創生加速化交付金

- ・地域資源のブランド化と地場産品の販路開拓事業
- ・広域連携による外国人観光客誘致のためのデジタルDMO整備推進事業

地方創生推進交付金

- ・まるごと支援プロジェクト(みさと・ばんげ型ネウボラ事業)

【令和元年度】

地方創生推進交付金

- ・(継続)地域商社を中心とした曾美ブランド活性化事業
- ・(継続)外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業
- ・(新規)「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル事業創出

【平成29年度】

地方創生推進交付金

- ・(新規)地域商社を中心とした曾美ブランド活性化事業
- ・(新規)外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業
- ・(継続)まるごと支援プロジェクト(みさと・ばんげ型ネウボラ事業)

【令和2年度】

地方創生推進交付金

- ・(継続)外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業
- ・(継続)「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル事業創出

【平成30年度】

地方創生推進交付金

- ・(継続)地域商社を中心とした曾美ブランド活性化事業
- ・(継続)外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業
- ・(継続)まるごと支援プロジェクト(みさと・ばんげ型ネウボラ事業)

【令和3年度】

地方創生推進交付金

- ・(継続)外国人観光客誘致のためのデジタルDMO推進事業
- ・(継続)「暮らしたいを創る」異なる地域特性を結びつけるモデル事業創出

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業一覧

目的	NO	事務事業名	事業内容／事業実績	総事業費 単位:円	事業実施による効果
3 密 防 止 な ど の 感 染 機 会 を 削 減 ・ 行 動 変 容 の 徹 底	1	ICT推進事業	「新しい生活様式」を実践する窓口業務の効率化を実現させるため、タブレット端末を活用した窓口申請システムの導入拡大、ペーパーレス会議システムの整備を行う。 ・行政サービスデジタル化支援(窓口業務ヒアリング、業務フロー作成、計画内容検討、ワークショップ、等) ・窓口申請システム構築(帳票設計、帳票レイアウト作成、等) ・ペーパーレス会議システム購入	16,236,000	・タブレット端末を活用した窓口申請システムの拡大により、来庁者の負担軽減を行うとともに、窓口への滞在時間が削減され、感染予防が図られた。 ・ペーパーレス会議システムの整備により、会議参加者の接触の機会が削減され、感染予防が図られた。また、会議に使用する紙の削減、印刷に関する手間の削減により、事務の効率化が図られた。
	2		「新しい生活様式」を実践する環境整備を目的に、住民のサービス向上や業務効率化に向け、会議録作成システムを導入し、行政事務のデジタル化・効率化を推進する。 ・会議録システム導入支援(システム環境構築、設定、マニュアル作成等) ・ソフトウェア購入(会議録システム 2台)	1,398,760	会議録システムの導入により、これまでの時間より会議録の作成時間が5分の1程度に削減され、事務の効率化とともに接触時間が削減され、感染予防が図られた。
	3	公共的空間安全・安心確保事業 (可搬式空調機器整備)	新型コロナウイルス感染症対策のため、分散した教室で授業を行うにあたり空調設備が無い教室での熱中症対策として、可搬式の空調機器を整備し、感染防止を図る。 小学校(4校×2台)、中学校(3校×2台)	1,047,200	冷風扇風機の導入により、室内の空気を循環させ、十分な換気を行うことで感染防止につながった。
	4	公共的空間安全・安心確保事業(加湿器整備)	新型コロナウイルス感染症対策のため、衛生的な保育業務を確保する目的として、加湿器を整備し、感染防止を図る。 本郷こども園 11台、新鶴こども園 7台	797,400	保育所における感染症対策ガイドラインに基づき、保育室における適切な室温や湿度を保ち、換気を行うことで、感染防止につながった。
	5	公共的空間安全・安心確保事業 (非接触式自動体温計整備)	新型コロナウイルス感染症対策のため、公共施設等で使用する来訪者の体温を計測する非接触式検知器の設置し、間接的な接触感染を防ぐ。 ・各庁舎(3台) ・生涯学習センター(本郷生涯学習センター1台、新鶴生涯学習センター1台) ・観光施設(高田インフォメーションセンター1台、本郷インフォメーションセンター1台) ・温泉施設(高田温泉あやめの湯1台、新鶴温泉健康センター1台、宿泊施設ほっとぴあ新鶴1台) ・子育て支援センター(1台) ・小学校(4校×4台)、中学校(3校×4台)	2,233,650	感染の疑いがある体温が高い来訪者を検知でき、新型コロナウイルス感染症対策が図られた。
	6	公共的空間安全・安心確保事業 (手洗場水道蛇口の自動水栓化及びレバー式水栓化)	新型コロナウイルス対策のため、公共施設等のトイレ及び手洗い場の水道蛇口を自動給水栓及びレバー式水栓に改修することにより、蛇口等での接触機会を無くし、感染予防につなげる。 ○手洗い場の自動水栓化 ・本郷庁舎(14カ所) ・生涯学習センター(宮川生涯学習センター3ヶ所、新鶴生涯学習センター15ヶ所) ・体育施設(高田体育館7ヶ所、本郷第二体育館5ヶ所、新鶴体育館 13ヶ所) ・森林公園施設(蓋沼森林公園14カ所、白鳳山公園4カ所) ・観光施設(文殊院トイレ1カ所、上町トイレ2カ所、雀林観光休憩所トイレ3カ所、高田インフォメーションセンター1カ所、本郷インフォメーションセンター3カ所) ・工業団地第4公園トイレ(2カ所) ・温泉施設(高田温泉あやめの湯11カ所、新鶴温泉健康センター11カ所、宿泊研修施設ほっとぴあ新鶴9カ所) ○手洗い場のレバー式水栓化 ・生涯学習センター(本郷生涯学習センター6ヶ所、新鶴生涯学習センター15ヶ所、赤沢分館5ヶ所、赤沢体育場3ヶ所、旭・藤川・尾岐・東尾岐分館・東尾岐体育場36ヶ所) ・体育施設(本郷体育館5ヶ所、吹上運動場8ヶ所、ふれあいの森36ヶ所、本郷第二体育館5ヶ所、新鶴体育館9ヶ所)	7,668,100	施設の手洗水栓を自動及びレバー化することにより、蛇口での接触機会を減らし、感染予防につながった。
	7	公共的空間安全・安心確保事業 (手洗場水道蛇口のレバー式水栓化)	新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校施設内のトイレ及び手洗い場の水道蛇口をレバー式水栓に改修することにより、集団感染のリスクを避け、児童が安心して利用できる環境を整備する。 手洗い場のレバー式水栓化 小学校校舎及び体育館(高田小94個、宮川小130個、本郷小57個、新鶴小98個)、中学校校舎及び体育館(高田中138個、本郷中83個、新鶴中102個)	2,670,800	施設の手洗水栓をレバー化することにより、蛇口での接触機会を減らし、感染予防につながった。
	8	交通事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者等、町民生活の移動手段や社会基盤としての地域交通を確保維持するため、経営の安定に支障が生じている町内の交通事業者に対し、車両維持等に係る費用の一部を補助する。 ③令和元年と令和2年の年間売上高を比較し50%以上減少している事業者(貸切バス1台につき一律105千円、タクシー1台につき一律60千円、介護タクシー1台につき一律60千円)、令和元年と令和2年の年間売上高を比較し30%以上50%未満減少している事業者(貸切バス1台につき 一律70千円、タクシー1台につき一律40千円、介護タクシー1台につき一律40千円) 貸切バス105,000円×22台、タクシー40,000円×16台、介護タクシー40,000円×1台	2,990,000	新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、厳しい経営環境にある交通事業者に対して支援金を交付したことにより、町民生活の移動手段や社会基盤としての地域交通を確保維持できた。
				35,041,910	

目的	NO	事務事業名	事業内容／事業実績	総事業費 単位:円	事業実施による効果
地域 経済 の 維持	9	認定農業者等経営継続支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少し、経営の安定に支障が生じている認定農業者等(・町内に住所を有する認定農業者、認定新規就農者、壮年就農計画認定者・町内に住所を有する農業生産法人)に対して、事業者の事業継続への応援を目的とした「認定農業者等経営継続支援給付金」を給付する。 ○令和2年と令和元年の年間売上高を比較し、30%以上及び100万円以上減少している事業者 1事業者につき30万円×3事業者 ○令和2年と令和元年の年間売上高を比較し、10%以上及び10万円以上減少している事業者、又は令和2年2月から令和3年7月までの任意の1カ月と同月の前月又は前々月のいずれかの月の売上高を比較し、20%以上減少している事業者 1事業者につき10万円×77事業者	8,600,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少し、農業経営の安定に支障が生じている、認定農業者の意欲の向上及び農業経営の安定化が図られた。
	10	中小企業等経営継続支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少し、経営の安定に支障が生じている中小企業等(町内に事業所を有する中小企業、個人事業主)に対して、事業者の事業継続への応援を目的とした「中小企業等経営継続支援給付金」を給付する。 ○令和2年と令和元年の年間売上高を比較し、30%以上及び100万円以上減少している事業者 1事業者につき30万円×54件 ○令和2年と令和元年の年間売上高を比較し、10%以上及び10万円以上減少している事業者、又は令和2年2月から令和3年7月までの任意の1カ月と同月の前月又は前々月のいずれかの月の売上高を比較し、20%以上減少している事業者 1事業者につき10万円×146件	30,800,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少し、経営の安定に支障が生じている中小企業等の事業継続に寄与した。
	11	生活応援商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民及び町内事業者の応援を目的として、「生活応援商品券」を配布し、地域経済の活性化を図る。 全町民 1人あたり5千円 商品券 94,828枚×1,000円＝94,828,000円 事務費等 7,002,668円	101,830,668	新型コロナウイルス感染症により経済的な影響を受けている町民及び町内事業者を応援することを目的として実施した事業であり、町内事業所で利用できる生活応援商品券を町民に配布し利用したことにより、経済的支援と地域の活性化が図られた。
	12	プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民及び町内事業者の応援を目的として、「生活応援商品券」を配布し、地域経済の活性化を図る。(プレミアム率30% 発行総額195,000千円) プレミアム分44,734,000円、事務費7,000,000円 換金額193,851,000円(換金率99.41%)	51,734,000	プレミアム分を小規模店専用券としたことで、小規模店での利用が全体の47.6%に及んだ。本事業による地元消費の拡大は、新型コロナウイルス感染症の影響で疲弊した町内事業者に対して大きな支援となり、地域経済活動の維持に大きな役割を果たした。
				192,964,668	

目的	NO	事務事業名	事業内容／事業実績	総事業費 単位:円	事業実施による効果
住民生活 の 維持	13	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	新型コロナウイルス感染症対策として、ICT機器の活用を推進するため、ICT支援員を配置し、児童、生徒、教職員のICT学習活動を支援する。 小学校(2校(高田小学校20日、宮川小学校5日、本郷小学校21日、新鶴小学校20日)、中学校(3校×15日)	10,989,000	臨時休業等に備え、タブレット端末操作やオンライン接続等に関する支援を行うため、専門知識を有するICT支援員を配置したことで、教員、児童・生徒のスキルアップにつながった。
	14	子育て世帯への臨時特別給付金事業	新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響を受けている子育て世帯への支援を目的として、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金において所得制限により支給対象外となる世帯に対して、「子育て世帯への臨時特別給付金(拡充給付金)」を支給し子育て世帯を支援する。 100,000円×28名＝2,800,000円	2,800,000	拡充給付金を支給することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に対し、経済的支援が図られた。
	15	感染症対策生活応援事業(水道事業会計補助)	新型コロナウイルス感染症による町民、企業等の支援を目的に、水道使用料基本料金の1/2を減免する。 水道使用料基本料金の半額を減免(令和3年7月分から令和3年11月分)32,703件	42,987,934	水道料金基本料金の一部を減免することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民、企業等の生活や経済活動を支援するすることが出来た。
	16	感染症対策生活応援事業(下水道事業会計補助)	新型コロナウイルス感染症による町民、企業等の支援を目的に、公共下水道使用料等基本料金の1/2を減免する。 公共下水道使用料等基本料金の半額を減免(令和3年7月分から令和3年11月分)11,642件 (公共下水道事業(月平均1,767件)、特定環境保全下水道事業(月平均58件)、農業集落排水事業(月平均415件)、個別合併処理浄化槽事業(月平均87件))	18,933,200	公共下水道使用料等基本料金の一部を減免することにより、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民、企業等の生活や経済活動を支援するすることが出来た。
				75,710,134	

16事業	総事業費	303,716,712
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	262,019,000